令和7年度橋本市立西部小学校(学校経営方針)スクールプラン

橋本市教育大綱（理念）

人が学びあい、共に育むまちづくり

・豊かな心と健やかな体を育みます

・家庭教育・学校教育・社会教育の中で多様な学びを育みます

・地域・家庭・学校が連携した地域教育力を育みます

保護者・地域の願い

児童がのびのびと安心・安全に学校生活がおくれるよう、また、人権意識向上のための取り組みを引き続き取り組んでほしい。学校が保護者・地域との橋渡し役であってほしい。

児童の実態

元気がよく活発に活動できる児童が多い。しかし、学習に向かう意識等に課題がみられる児童がおり、基礎学力の定着は出来つつあるが引き続き、きめ細やかな指導が必要である。また、家庭学習や家庭読書の習慣化ができていない児童もみられる。

前年度の学校評価

学校の取組みに関心を持ち、協力をしてくれる保護者は多いといえる。引き続き、わかる授業を心がけると共に豊かな心を育成し、仲間づくりを進める。また、地域との交流についても積極的に行い情報を発信していかなければならない。

学校教育目標

やさしく・かしこく・そして、たくましい子の育成　～仲間と磨き合い・高め合う中で～

めざす児童像

○あたりまえのことがあたりまえにできる子　　○相手の気持ちを理解し、やさしい行動ができる子

○確かな学力を身につけ、豊かに表現できる子　　○自ら考え、主体的に行動できる子

○心と体を鍛え、たくましく生きる子

重点目標	具体的方策	評価指標
豊かな心の育成 ・人権教育の推進 ・道徳教育、態度教育の推進 ・ふるさと学習の推進 ・学級集団づくり	いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努める	毎月いじめアンケートを実施し、情報共有に努めた
		年２回いじめに係る校内研修を実施した
	人権教育・道徳教育・態度教育について実践を通して指導する	あいさつを自分からできた児童が95%以上いた
		時間を意識した行動「チャイムの合図を守る」を95%以上の児童が達成できた
		子ども理解に努め、人権意識を持ちながら児童に接した
		人権に係る職員研修を実施した
		道徳科の授業の充実に努めた
	仲間づくりを進め、協力し助け合う児童の育成をめざす	係活動や清掃活動で、協力できたと答える児童が95%以上いた
		児童会活動を中心に縦割り活動の充実に取り組んだ
確かな学力の向上 ・授業改善への取組 ・小中一貫教育の推進 ・持続可能な社会の創り手を育む教育（SDGs・ESD)、総合的な学習の時間の推進 ・ICT 教育の推進 ・家庭学習の充実	「和歌山の授業づくり 基礎・基本 3か条」の徹底を図り 、授業改善・工夫の取組を継続する	一人ひとりの児童の学力を把握し、「わかる授業」が実践できたと思う教員が90%以上いた
		対話的な学びの視点での指導方法の研究に努め、すべての教員が研究に携わった
		基礎学力の定着、向上に向けて、児童の実態を把握し取り組んだ
		県学習到達度調査等、学力定着に係る諸調査ですべての教科で県平均に近づいた
	ICT を活用した授業の充実を図る	すべての学級で ICT を活用した授業を実施した
	家庭学習や読書習慣が定着するよう努める	家庭学習の課題の出し方や内容を吟味した
		児童の読書意欲向上や言語活動につながる、適切な読書活動に取り組んだ教職員が80%以上いた
		進んで読書をする児童が80%以上いた。
	地域・体験学習を通してより良い生活を創り出そうとする実践力を育てる	地域の自然・人・文化・環境を知り、効果的に活用できたと思う教員が80%以上いた
健やかな体の育成 ・「体力向上プラン」の活用 ・基本的生活習慣の確立	学校行事や体育の授業を中心に基礎体力の強化を図る	積極的に運動するように児童に働きかけたと思う教職員が80%以上いた
		学校行事などを活用し、体力の向上に努めた
	「早寝・早起き・朝ごはん」を推奨する	すべての児童が朝食を食べて登校している
地域とともにある学校 ・共育コミュニティづくり ・地域、保護者との連携 ・防災教育の推進	地域・保護者と連携し、共育コミュニティを基盤とした学校づくりに努める	各種便りや学校 HP で情報発信を行った
	地域の関連機関との交流を図る	地域の方や保護者と学校が交流する機会を積極的に設けた。
		校区内の公共施設、こども園、学校との交流を図った
	防災学習の充実を図る	防災訓練等を定期的に行い児童の防災意識が高まるよう取り組んだ
		地域等と連携し防災学習に取り組んだ